

通関業界の未来を創る 「ジェネレーションギャップ把握アンケート」ご協力のお願い

通関業務に携わる皆様

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

現在、私たちの通関業界は、深刻な人手不足や高齢化といった構造的な課題に直面しています。このような環境下で、多様な世代が共に手を取り合い、持続可能な業界を築いていくためには、世代ごとの「当たり前」の違いを可視化し、互いの価値観を理解することが不可欠です。

この度、通関士部会では「世代間理解促進プロジェクト」として世代間におけるビジネス習慣の捉え方や、価値観の相違を把握するための無記名アンケートを実施することになりました。

本アンケートでは、日常の業務で感じる「ビジネスの習慣」や「コミュニケーションの取り方」について、皆様の本音をお伺いします。

■本アンケートの目的

ギャップの可視化： どの業務習慣に世代間の認識差があるかを明確にします。

改善の優先順位策定： 優先的に改善すべきポイントを抽出します。

ダイバーシティの推進： 対立ではなく「融合」を目指し誰もが働きやすい環境づくりのヒントを探ります。

若手世代が求める「変化とスピード」への意識や、ベテラン世代が大切にしてきた「変わらない価値」など、双方の意見を取りまとめ、後日、東京通関士部会ホームページで広く紹介させていただく予定です。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、通関業界の未来をより良くするための第一歩としてぜひ皆様の率直な声をお聞かせください。

【回答方法】

以下のリンクより回答をお願いいたします。*会社名・個人名が特定されることはありません。

[世代間理解促進プロジェクト世代間\(ジェネレーション\)ギャップ把握アンケート
- フォームに記入する](#)



【所要時間】 約5分程度

皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

東京通関業会 通関士部会 ダイバーシティ推進分科会

2026年5月